

平成29年 神奈川県校友会新年祝賀会， 受賞会員顕彰式，新入会員歓迎式

平成29年神奈川県校友会新年祝賀会，受賞会員顕彰式および新入会員歓迎式が，平成29年2月4日（土）に横浜市中区ローズホテルにて120名の出席を得て開催されました。

◆受賞会員顕彰式

午後6時過ぎから，まず受賞会員顕彰式が行われました。藤井達士県校友会会長（67回）より挨拶，受賞会員紹介および記念品贈呈が行われ，受賞会員代表として旭日小綬章を受賞された高橋紀樹会員（54回）から謝辞がなされました。

◆新入会員歓迎式

続いて新入会員歓迎式が行われました。野本雅一郎神奈川NDUクラブ副幹事長（83回）から祝辞と「卒後25年までの会員で構成される神奈川県校友会の若手の組織“神奈川NDUクラブ”」の紹介が行われました。新入会員代表として加藤光悠会員（104回）から挨拶がありました。

◆新年祝賀会

午後7時過ぎから新年祝賀会が引き続き行われました。例年通り開会挨拶の後に校歌斉唱が行われました。藤井会長の挨拶の後，来賓の近藤勝洪校友会会長より祝辞をいただきました。先だって斉唱した本学校歌の時代変遷，現在の歯科界の主たるトップリーダーを占めている校友の素晴らしさその力強さ，その礎となっている本学の「生粋の私立大学」

としての盤石な地盤なども合わせて紹介されました。

祝電祝義の披露と報告が行われ，乾杯へと移りました。乾杯は高橋韶光会員（48回）の音頭により行われ祝宴となりました。本会では，数年前より将来私たちの仲間となる神奈川県出身の本学学生，臨床研修医を新年祝賀会に招待しております。

今年は，後期試験，CBTと総合試験，OSCEの合間の日程にもかかわらず20名を超える参加があり，とても賑やかな会場となりました。学生，臨床研修医による自己紹介が行われ，続いてアトラクションへと移行しました。

アトラクションは神奈川県校友会ここ数年のトレンドである「和」をテーマとした現代風津軽三味線の演奏が行われました。時間はあっという間に過ぎ，藤下義輝理事（78回）によりエール（フレフレ日歯！でお馴染みの）が行われ新年祝賀会の幕を閉じました。

2次会にもほとんどの学生が残り会員と合わせて約40名でジャズ響く中華街の老舗のショットバーにてひと時を過ごしました。様々な年代が入り混じる中，皆がそれぞれに和気あいあいと楽しく過ごしていた様子を省みると，大学と校友会の伝統と繋がりを感じる一日でした。

（天野公富・86回記）



新年祝賀会



学生の皆さんと



藤下義輝理事によりエール